



住民の命と暮らし、地方自治の向上求め要請行動

県労連などが組織する「県民要求実現実行委員会」は、十一月十三日午後1時から米原庁舎にてキャラバン行動をおこな
い、藤田議員、太田議員、富田元議員も参加しました。市からは、関係するそれぞれの担当部課長が出席しました。市からは、
回答を求めた重点要請項目について文書での回答がなされま
した。一定成果のあった項目について報告します。

県と関西電力など原発事業者に福井県のすべての原子力発電を再稼働
させずに廃炉にするよう求めること。

【回答】原子力防災の究極は、原子炉を廃炉にすることにあると考えており、機会
があるごとに国、県および原子力事業者に原子炉の廃炉を要求していきます。

※市より、廃炉について要求するとの回答が出されたことを率直に評価したいと考
えています。現在、日本の原発は、①技術上（放射性廃棄物の処分方法がない。老
朽化の危険）②経済上（原発のリスクが膨大）③地質上（地震大国では無理）④地
理上（日本は人口過密）⑤行政上（規制機関が不在）⑥営業上（営利優先）の危機
があり、防災対策を考えるとき、再稼働はありえず、このまま廃炉がもつとも有効
な結論と考えます。

住宅リフォーム助成制度は地域活性化で大きな成果があるが・・・

【回答】本市では、平成25年7月から住宅リフォームへの助成制度を
実施しています。3年間継続を予定し、事業効果の検証や他の自治体の実施
状況などを基に制度の見直しと継続を検討します。

※市より、当初1,000万円の予算で助成を行った。総事業費としては1億8,
200万円の経済効果があった。希望が多いことにより500万円の追加を行い、
現在の申請件数は126件となっているとの状況説明があった。住宅リフォーム制
度の経済効果の高さがうかがえます。

校舎等の耐震化を早急に完了するとともにクーラーの全学級設置など
暑さ対策を講じること

【回答】校舎の耐震化については、本年度
柏原中を実施しており、これにより、小中
学校は完了します。クーラーの設置は、小
学校は平成26年度に工事を行い、引き続
き中学校の工事を進める予定です。小中学
校の備品、消耗品、修繕費については、学
校からの要求や緊急性安全性を考慮し適
正な予算確保に努めます

秘密保護法を廃案に



キャラバンでの要請風景

